

## 「学力向上強化月間」が始まりました！ 家庭学習ノートで「やる気スイッチ」をONにしよう！



セミの鳴き声も聞こえるようになり、暑苦しい日が続いていますが、南原小学校のみなさん、そして、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私は、学力向上推進担当をしております國場千賀子と申します。南原小の子どもたちの夢実現のために、できることを増やし、身につけたい3要素（確かな学力・豊かな心・健やかな体）をしっかりと育むことができるよう、「学校」「家庭」をつないだ取り組みを推進していきたいと思っております。

そこで、まず、「確かな学力」を身につけるための取り組みとして「学力向上強化月間」を設定し、「基礎学力の定着」「家庭学習の習慣化」を図ってまいります。南原っ子たちの可能性を大きく伸ばしてあげるために、学校・家庭の連携した取り組みへのご協力をよろしくお願いいたします m(\_)\_m

### 学力向上強化月間の取り組みについて



1 期間 6月25日（木）～7月22日（水）の約1か月間

2 取り組み内容

#### 《学校の取り組み》・・・学校側が取り組んでいくこと

- ①児童が「わかった！」「そうか！」「できた！」といえる授業の展開
- ②朝の漢字学習の計画的な取り組み
- ③計算ドリルタイム（月～金のお昼休み）の充実（基礎的・基本的な知識・技能の定着）
- ④個別指導の充実（上記③における指導）
- ⑤家庭学習の奨励ならびに評価

（お手本になる家庭学習の掲示・児童間による家庭学習ノートの評価）

#### 《家庭の取り組み》・・・保護者の方に協力してほしいこと

##### ① **お子さんに家庭学習の意義を知らせる**

- \* 学校で学んだことを定着させるため
- \* 毎日繰り返すことで、苦手なことを、少しずつできるようにしていくため
- \* 疑問に思ったことをその日のうちに解決し、「わかった！」「できた！」と喜びを実感させるため
- \* 日々の学習習慣が、生活に活かせる学力の基礎となるため

お子さんのやる気スイッチを入れる取り組みです。  
まずは、できることから  
スタートしていきましょう！  
ご協力よろしくお願い致します(^.^)

## ② 家庭学習の習慣化を図る（進め方のポイント）

### \* 少しずつステップアップを。スタートのハードルは高くしない

「勉強、勉強」と繰り返すだけでは、うんざりするものです。初めのうちは、できることから始めて、そこから、少しでも続けてできていることを評価し、少しずつステップアップしていくと、息切れせず進められますよ。

### \* 学習の前に必要な道具をそろえておく

途中で道具を探しに行ったり、取りに行ったりすると集中力が散漫になりますね。

### \* 学年に応じた目標時間の設定をする(学年×10分が目安)

例 3年生・・・3×10分＝30分      5年生・・・5×10分＝50分

### \* 静かな場所で、姿勢よく、集中して学習する

テレビを消して、余計なものを机に置かないなど、集中して学習する環境が大切です。

### \* 日付・学習した時間・ドリル問題などの番号を記し、文字はていねいに書く

自分の学習をあとで見直しができるようにするためです。自分の書いた文字を自分でも読み間違ふときが……。次につながる学習にしたいですね。始めと終わりの時刻を書くことで、集中力も身につけてきますよ。「明日は、もう少し早く終わるようにがんばろう～」ってね。

### \* 「めあて」を書く

自分がこれから何を勉強するのかを明確にすることで、学習への意欲づけになりますよ。

### \* 復習と答え合わせをしっかり！ 間違いを必ず直す

弱点を克服する習慣を身につけるために、間違いはそのままにしないことが大切です。

### \* 終わったら「ふり返り」を書く

どこが難しかったか、めあてが達成できたかを書くことで、反省を次へつなげることができますよ。

### \* 家族のチェックをする(保護者サインの記入も)

今日はどんなことをしたのかをチェックし、できる範囲でコメントを書いてあげてください。「よくできました」などのスタンプを活用したり、丸や花丸などを付けたりしてもやる気アップにつながりますよ。

また、お子さんががんばったことを認め、ほめてあげてください。ほめられることで、さらなるやる気につながります!(^)!

## ③ 「がんばりリレーノート」の取り組み（2年生以上）

\* クラスの児童が1冊の家庭学習ノートを持ち回りで書いていくノートです。

\* 「がんばりリレーノート」が届いたら、個人用がんばりノートは書きません。詳細は、がんばりリレーノートの表紙に書いてありますので、ご確認ください。



## ④ 早寝・早起き・朝ごはんへの協力

\* 児童が、学校での学習に向かう力をつけるために、「早寝・早起き・朝ごはん」は大切です。ご協力よろしくお願ひ致します m(\_)\_m